



No.12

柏市政や柏市の出来事についてご報告します。

山下洋輔新聞

柏市議

無所属

36歳

ボランティア募集!

山下洋輔は、クリーンな政治を目指しています。皆様のお力が必要です。この新聞を配布して下さる方を募集しています。ご近所だけなど、何枚でもかまいません。地域をよりよくするため、一緒に活動しましょう。

2014年 8月31日

市議会議員は、どんな活動をしているか。どのような考えで、活動しているか。報告していきます。

○ 全国の自治体の約半分が消滅する!? 人口減少時代の対策を。

日本創生会議が、地方自治体の半数を「消滅可能性都市」として公表し、大きな反響を呼んでいます。人口減少局面での超高齢化社会の現状を示し、長期的かつ総合的な視点で政策の実施の必要をうたっています。

人口減少によって、税収の減少、公共施設のマネジメント、近隣自治体との連携、市民協働、学校の統廃合、空き家問題、公共交通、コンパクトシティなど、全国で共通した課題となっています。柏市は、まだ人口が微増していますが、今から前もって人口減少による課題への対応策を示し、これからに備えるべきです。

○ 力を合わせて道路の維持管理

【市議会議員の役割】私は、道路や横断歩道、下水・雨水、通学路の安全、バリアフリー化について、様々なご相談やご要望をお聞きし、市役所に働きかけています。すぐに修繕してもらえるものもあれば、巨額の工事を必要とするものもありますが、一つひとつ誠実に、粘り強く、対応してまいります。

【行政の役割】柏市内には、総延長約1,500kmの市道があります。老朽化している道路や橋もあり、維持管理にはお金もかかります。壊れたら修繕するといった事後保全的な維持管理だけでなく、費用を積み立て、計画的な修繕により予防的な維持管理が必要です。



【市民の役割】行政に任せっぱなしではなく、地域や市民でできることは協力していくことも必要になってきます。そこで5月に北九州市へ行き、地域住民が道路の清掃や点検をボランティアで行っている道路サポーター事業を視察しました。柏市では、「道路アダプトプログラム（里親制度）」があります。里親となった市民が、道路区域の清掃・除草作業や、異常箇所の情報提供し、行政と共に道路を維持管理していくものです。

写真 町会の有志で、花を植え、草を取り、道路を管理。
山下も参加しています。三井生命事務センター前の道路にて。

山下洋輔のプロフィール

1978年4月生まれ。36歳。

東葛飾高校卒業。早稲田大学教育学部卒。同大学院修士課程修了後、土浦日大高校にて教諭。早稲田大学大学院教育学研究科博士課程を単位取得後退学。

「柏まちなかカレッジ」学長として市民大学を主宰し、地域の教育・文化を盛り上げている。

【趣味・特技】歴史散策、剣道（三段）、絵画、カポエイラ、三線、バイク、JAZZ鑑賞

※タイトルのイラストは、『ひとりごはんの背中』（講談社）で著者の能町みね子さんの取材を受け、描いて頂いたものを使用しています。

柏まちづくり倶楽部開催（毎月最終木曜日 19時～）

参加ご希望の方は、ご連絡ください。連絡先は裏面に記載しています。

